



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月6日

上場取引所 東大

上場会社名 タイガースポリマー株式会社
コード番号 4231 URL <http://tigers.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 渡辺 健太郎

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 井上 宏章

TEL 06-6871-8060

四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	21,374	8.0	563	△3.8	687	15.5	545	74.0
24年3月期第3四半期	19,794	△6.0	585	△60.5	595	△59.1	313	△60.2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 616百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △136百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	27.25	—
24年3月期第3四半期	15.66	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	26,278	19,568	72.3
24年3月期	26,713	19,162	69.6

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 19,000百万円 24年3月期 18,595百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.00	—	4.00	6.00
25年3月期	—	4.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	4.00	8.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,200	4.0	700	△14.6	850	△5.1	650	49.9	32.48

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

新規 1社 (社名) Tigerpoly Industria de Mexico S.A. de C.V.、除外 1社 (社名)

(注) 詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項」(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	20,111,598 株	24年3月期	20,111,598 株
25年3月期3Q	96,869 株	24年3月期	96,801 株
25年3月期3Q	20,014,758 株	24年3月期3Q	20,014,876 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

当資料に記載の業績予想は、現在入手している情報による判断及び仮定に基づいた予想であり、リスクや不確実性を含んでいます。実際の業績は、今後様々な要因により、これら業績予想とは大きく異なる結果となる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 連結損益計算書に関する注記	8
(5) セグメント情報等	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(7) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災からの復興需要に加え、政権交代による景気対策への期待が高まっておりますが、長期化するデフレ基調に加え、欧州債務問題や新興国経済の減速等により、依然として先行き不透明な状況となっております。

このような環境の下、当社グループの当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高21,374百万円(前年同四半期比1,580百万円 8.0%増加)、営業利益563百万円(前年同四半期比22百万円 3.8%減少)、経常利益687百万円(前年同四半期比92百万円 15.5%増加)、四半期純利益545百万円(前年同四半期比232百万円 74.0%増加)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

① 日本

産業用ホース及びゴムシートは、東日本大震災直後の復旧需要の反動により減少しましたが、家電用ホースが新規受注等により増加したほか、自動車部品が東日本大震災による落ち込みから大幅に回復した結果、売上高は13,614百万円(前年同四半期比270百万円 2.0%増加)となりました。セグメント利益(営業利益)は、増収の影響により、406百万円(前年同四半期比334百万円 460.8%増加)となりました。

② 米州

産業用ホース、自動車部品ともに増加し、売上高は5,959百万円(前年同四半期比1,467百万円 32.7%増加)となりました。セグメント利益(営業利益)は、原材料価格の高騰や労務費の増加等の利益圧迫要因があり、125百万円(前年同四半期比109百万円 46.6%減少)となりました。

③ 東南アジア

マレーシアは、主要取引先向けの家電用ホースが減少、タイは、洪水による生産停止とその後の立ち上げに伴う追加費用の発生等により収益が悪化しました。その結果、売上高は1,434百万円(前年同四半期比106百万円 6.9%減少)、セグメント利益(営業利益)は167百万円の損失(前年同四半期はセグメント利益4百万円)となりました。

④ 中国

自動車部品が東日本大震災による落ち込みから回復し、家電用ホースも好調に推移した結果、売上高は1,740百万円(前年同四半期比351百万円 25.3%増加)となりました。セグメント利益(営業利益)は、増収の影響により、118百万円(前年同四半期比70百万円 145.1%増加)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ434百万円減少し、26,278百万円となりました。これは主として、有形固定資産が525百万円増加したこと、現金及び預金が490百万円減少したこと、受取手形及び売掛金が157百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ840百万円減少し、6,709百万円となりました。これは主として、未払法人税等が135百万円増加したこと、支払手形及び買掛金が789百万円減少したこと、賞与引当金が165百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ405百万円増加し、19,568百万円となりました。これは主として、利益剰余金が385百万円増加したことによるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年3月期の連結業績予想につきましては、平成24年10月26日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

平成24年2月27日に設立しましたTigerpoly Industria de Mexico S.A. de C.V. を第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

なお、平成24年7月18日に追加で出資を行った結果、特定子会社に該当することとなりました。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、この変更による損益への影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,182	6,692
受取手形及び売掛金	6,551	6,394
商品及び製品	1,391	1,441
仕掛品	203	191
原材料及び貯蔵品	906	1,062
繰延税金資産	178	97
その他	949	414
貸倒引当金	△3	△1
流動資産合計	17,360	16,292
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	7,965	8,022
減価償却累計額	△5,081	△5,233
建物及び構築物(純額)	2,883	2,788
機械装置及び運搬具	16,200	17,097
減価償却累計額	△14,514	△14,671
機械装置及び運搬具(純額)	1,685	2,426
工具、器具及び備品	6,115	6,226
減価償却累計額	△5,768	△5,897
工具、器具及び備品(純額)	346	328
土地	1,565	1,617
建設仮勘定	874	719
有形固定資産合計	7,354	7,880
無形固定資産		
	179	270
投資その他の資産		
投資有価証券	1,490	1,584
繰延税金資産	135	92
その他	197	167
貸倒引当金	△4	△8
投資その他の資産合計	1,818	1,835
固定資産合計	9,352	9,985
資産合計	26,713	26,278

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,537	2,748
短期借入金	850	850
1年内返済予定の長期借入金	150	300
未払金	1,064	989
未払法人税等	42	178
賞与引当金	272	107
役員賞与引当金	17	12
その他	123	109
流動負債合計	6,057	5,294
固定負債		
長期借入金	300	150
退職給付引当金	882	964
資産除去債務	18	13
繰延税金負債	9	12
その他	281	274
固定負債合計	1,492	1,415
負債合計	7,550	6,709
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,149	4,149
資本剰余金	3,900	3,900
利益剰余金	12,363	12,748
自己株式	△51	△51
株主資本合計	20,362	20,747
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	210	257
繰延ヘッジ損益	△44	—
為替換算調整勘定	△1,932	△2,004
その他の包括利益累計額合計	△1,766	△1,747
少数株主持分	566	568
純資産合計	19,162	19,568
負債純資産合計	26,713	26,278

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	19,794	21,374
売上原価	16,110	17,666
売上総利益	3,684	3,708
販売費及び一般管理費	3,098	3,145
営業利益	585	563
営業外収益		
受取利息	26	25
受取配当金	24	28
不動産賃貸料	12	10
為替差益	—	36
その他	32	48
営業外収益合計	96	150
営業外費用		
支払利息	10	7
不動産賃貸原価	3	2
為替差損	55	—
開業費	—	10
その他	16	4
営業外費用合計	86	25
経常利益	595	687
特別利益		
固定資産売却益	0	6
投資有価証券売却益	—	4
退職給付制度改定益	148	—
受取保険金	—	482
資産除去債務戻入益	—	4
特別利益合計	149	499
特別損失		
災害による損失	28	189
固定資産売却損	0	0
固定資産除却損	11	11
投資有価証券償還損	—	2
子会社株式売却損	—	25
ゴルフ会員権評価損	—	0
特別損失合計	40	228
税金等調整前四半期純利益	704	958
法人税、住民税及び事業税	135	294
法人税等調整額	202	69
法人税等合計	337	363
少数株主損益調整前四半期純利益	366	595
少数株主利益	53	49
四半期純利益	313	545

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	366	595
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△84	47
繰延ヘッジ損益	—	44
為替換算調整勘定	△419	△70
その他の包括利益合計	△503	21
四半期包括利益	△136	616
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△158	564
少数株主に係る四半期包括利益	22	52

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 連結損益計算書に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

災害による損失は、タイの洪水による損失であり、内訳は次のとおりであります。

固定資産の復旧費用	52百万円
操業休止期間中の固定費	23百万円
その他	113百万円
計	189百万円

なお、当第3四半期連結累計期間において受取保険金482百万円を特別利益として計上しております。

(5) セグメント情報等

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米国	東南アジア	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	12,644	4,491	1,310	1,347	19,794
セグメント間の内部売上高 又は振替高	700	0	230	40	971
計	13,344	4,492	1,540	1,388	20,765
セグメント利益	72	234	4	48	360

2. 報告セグメントの利益の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	360
セグメント間取引消去	225
四半期連結損益計算書の営業利益	585

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント				合計
	日本	米州	東南アジア	中国	
売上高					
外部顧客への売上高	12,773	5,950	1,145	1,505	21,374
セグメント間の内部売上高 又は振替高	841	9	288	235	1,373
計	13,614	5,959	1,434	1,740	22,748
セグメント利益又は損失(△)	406	125	△167	118	483

(注) 第1四半期連結会計期間より、従来の報告セグメントの名称のうち「米国」を「米州」に名称変更しております。当該変更は名称変更のみであり、セグメント区分を変更したものではありません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益	金額
報告セグメント計	483
セグメント間取引消去	79
四半期連結損益計算書の営業利益	563

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(7) 重要な後発事象

該当事項はありません。